

平成24年度 事業計画書

養護老人ホーム 大慈吉祥園

1. 《平成24年度法人ビジョン》

- ①経営の強化
- ②サービスの質の向上
- ③教育システムの充実

2. 《基本方針》

法人の基本方針である「和顔愛語」「上敬下愛」に基づき、ゲストが施設の中で人間として尊厳を保ち、健やかで快適かつ生きがいのある生活が営めるように努める。措置施設として社会的役割を果たせるように努める。

3. 《長期目標》

ゲストが年齢を重ね、どのような状態になっても、この終の棲家で「自分らしく」1人の人間としての誇りをもって生活できるような環境をつくる。

4. 《24年度重点目標》

①ゲスト満足の高いサービスを提供

- A) ゲストが何を求めているか常に意識する
- B) ADL、IADLを高め、QOLの向上を目指す

<具体策>

- 1) 定期的に独自のアンケートを取り、情報を共有する。職員間で話し合い、改善・サービス向上に繋げる。
- 2) 排泄、入浴、レク、食事係り等の目標と責任を明確にする。情報を共有し、自立に向けて統一されたケアを目指す。
 - ・口腔内の清潔、義歯装着し口腔機能を維持、向上させる。
 - ・日中のトイレでの排泄100%を目指す。(日中パンツ、夜間パンツとパット)
 - ・生活リハビリ、運動を取り入れる(個別、グループ分けをし、毎日実施する)
 - ・食事量のアップ(平均8割以上)を目指す。
 - ・水分量1200~1800cc提供する
 - ・各係りリーダーミーティングで分析、アセスメント及びモニタリングを実施する。

②職員満足の体制を構築する

- A) 介護サービスはヒューマンサービスであり、サービスの質を向上するための教育や研修、働きやすい環境作りに取り組む。
 - ・研修等に参加し、専門知識・介護技術の向上を図る。
 - ・研修で学んだ事柄を介護現場、施設レベルで活かし共有化する。
 - ・言い合え、助け合える職場作り。(不平、不満を残さない)
- B) 知識、能力、技術を高め、自己実現や目標に対し、達成感を味わえるような組織作りに取り組む。
 - ・統一されたケア、各チームとの連携を強化し全員で取り組み、達成させる。
- C) オフサイトミーティングを実施していく。

- ◆養護老人ホームにおいては特定施設対象者のみならず、自立されているゲストに対しても出来る限り「個別」の推進に向けて取り組む。特に重度化を防ぐために介護予防や自立支援のための体制を整える。又、ゲスト一人ひとりの生活の営み全てに関わりを持ち、心身共に健康で、心豊かに生活していただけるように支援していく。

5. 《今年度より新たに取り組む行事》

- ①春のプチ旅行・・**何見よう**旅行
秋のプチ旅行・・**美味しいもん食べよう**旅行
- ②料理倶楽部再開（グループ分け）
- ③シルバー体操第2部（ゲストの状態に合わせグループ分け）

6. 《家族との交流・連絡》

“入居者・家族との協力”

- ①入居者・家族との関係作り
 - A) 状態の変化・変化が予測される場合は随時、ご家族に報告・連絡・相談を行う。
 - B) 家族と協力して、処遇の向上を図る。（性格、生活暦などを知る）
 - C) 万が一の時は、最期をどうされたいか、ゲストやご家族の意向を十分に話しあう。
 - D) ゲストの希望等、園が必要と判断した場合、ご家族に電話連絡し近況報告する。
 - E) 緊急連絡先不明の方については、各区福祉を通じて親族等の調査を継続する。
- ②ケアカンファレンス会議（第2・4木曜日）
ご家族に同席して頂き、書面・口頭にて近況報告行う。
- ③状態に変化があれば、速やかに報告行う。
- ④新入所時は、1週間は毎日状態観察行い日誌に記載する。

7. 《栄養科》

<目標>

- ①自立支援理論実施による全員常食化を目指す
 - A) 理論と現状を整理し自立支援にむけて計画的に実施する
 - ・食事形態を整理する。
 - B) 食事形態アセスメントシートの作成
 - ・給食会議で食事形態アセスメントシートを作成する。
 - C) 栄養ケア計画の個人別管理
 - ・「必要量・摂取量・理論」の差を個別に整理する。
 - ・食事形態アセスメントシートから誤嚥リスクを把握し、給食会議やケア計画作成時に個別検討する。
- ②食事サービスから QOL 向上を目指す
 - A) 満足度向上
 - ・計画的に厨房改革を進める。
 - ・ゲストの嗜好にあった食事提供を行う。

8. 《看護部》

<目標>

『自立支援を基本とした看護の展開を図る』

- ①看護職員のフロア配置で CW との連携を充実させる。
 - A) 水分の管理

- ・水分の管理表等を活用し、水分量の把握を行なう。
 - ・水分量の少ないゲストの全身状態を観察する。
- B) 食事量の把握
- ・食事チェック表から把握する。
 - ・日常の状態を把握し、消化器症状等を観察する。
 - ・必要に応じて食事介助行なう。
- C) 排泄状況を把握
- ・排泄パターンを知る（排泄チェック表など）
 - ・消化器症状の観察を行い、必要に応じて医療を受ける。
 - ・必要に応じて内服薬を調整する。
- D) ADL の把握
- ・歩行状況を把握するために、フロアでの見守りを行なう。
- E) 記録の充実
- ・日誌や看護記録等の様式の変更や記載要領の共有化を図る。
- ②処方薬の管理・指導ができる。
- A) 内服薬の管理
- ・処方されている内容を理解する。
 - ・薬情を見ながら薬を正しくセットする。
 - ・薬の変更時には、ホワイトボードに記入する。

<年間業務>

月	項目	内容
5月	吉祥園（1回目）入所者定期検診	胸部X線、採血
6・7月	吉祥園全職員定期検診	胸部X線、採血、検尿、検便、心電図、腰椎X線（CWのみ）
11・12月	ゲスト・全職員	インフルエンザ予防接種
	吉祥園（2回目）、入所者定期検診	胸部X線 採血等
1月	吉祥園（CWのみ）定期検診	採血

<週間診療表>

曜日	午前 午後	医師名	診療科目	頻度
月	午前・午後	坪内淳一	内科	毎週
	午前	平山尚哉	歯科	毎週
火	午前・午後	坪内淳一	内科	毎週
水	午前	真継 猛	整形外科	毎週
	午後	松浦 肇	皮膚科	月2回
木	午前・午後	坪内淳一	内科	毎週
		坪内淳一	内科	毎週
金	午前	坪内淳一	内科	毎週
	午後	坪内淳一	内科	毎週
		森 啓行	糖尿内科	毎週
土	午前	坪内淳一	内科	毎週
	午後	松尾信二	精神科	毎週

※眼科・耳鼻科等は、外部へ随時受診。

9. 《理学療法科》

＜年間計画内容＞

ゲストのADLレベルの状態を観察すると同時に、リハビリが必要であると判断すれば、そのゲストの状態に適合したリハビリ項目を計画・提供・施行する事を担っている。また、必要とされないゲストに対しても様子・状態観察を施行する。その際、順次現場への対応策も報告し二次的・三次的リスクを未然に回避する役割も同時に担う。

＜実践目標＞

- ①必要に応じた個別トレーニング（日常生活リハ）指導・随時
- ②緩和的治療の充実

10. 《環境整備計画》

建物や設備の老朽化に伴い、施設環境整備を行う。

- ①空調やボイラー設備等の入れ替え工事
- ②居室内環境の改修工事

11. 《委員会活動》

12. 《衛生管理》

13. 《相談苦情の対応》

} ☆大慈弥勒園と同様

14. 《入浴》

曜日	昼入浴	夜間入浴
月・火・水・金・土・日	15:30～17:00	19:00～21:00
水・土(男性) 火・金(女性)	10:00～11:30 13:00～15:00	

★くつろいだ雰囲気の中で楽しく入浴できるような支援を行っていく。

- ・四季折々の変わり湯を提供。(月2回) (事前にポスター等で掲示する)
- ・BGMを流す等。

15. 《クラブ活動》

レクリエーション	毎日 (グループ毎)	5～10名	職員	テーブルカラオケ	週2回	20名	職員
シルバー体操	月8回(水曜) 2部分け	40名	村越先生	折り紙	月1回	2	外部
華道	月2回(隔週)	10名	段先生	大正琴	月1回	10名	職員
絵手紙	月1回	20名	シルバーカレッジ	ニコニコツアー	随時	3名	職員
書道	月1回	15名	シルバーカレッジ	体操・嚙下体操	昼 おやつ 夕食時	全ゲスト	職員
コスメ(スキンケア)	随時	10名	職員	麻雀	不定期	6名	職員
ビデオ鑑賞会	随時	20名	職員	料理おやつ	月1回	10名	職員

★ゆとりのある多様な活動

行事、倶楽部活動、レクリエーションを実施し、生活が単調にならないよう刺激と生活の潤いを持って頂く。又、四季を感じながらの生活が実現できるよう心がける。

① 行事

花見、ひな祭りや端午の節句、柚子や菖蒲湯、夏祭り、クリスマス等の季節の行事で季節を感じて頂けるような行事を実施する。

② クラブ活動

ゲストが主体的に参加し、他ゲストとのふれあいと生活の張りが持てるように実施する。

③ レクリエーション

- ・レク係りが中心となって実施。記録と評価をとり、内容の充実を図り、継続に繋げていく。
- ・認知症の悪化防止、改善・維持の為、学習療法や回想法を積極的に取り入れた援助方法を活用し効果的な介護予防に努める。
- ・認知症の支援に当たってはその症状の背景や思いを知り、寄り添った支援を目指す。

16. 《年間行事》

月日	行事名	毎月の行事
4月	お花見(園内) ボーイスカウト慰問	誕生者会食(第3日曜日) 料理作り
5月	母の日お祝い会	スナックたぬき(第3木曜日)
	プチ旅行	お好み焼(第2・4日曜日)
6月	5日 老後の日	健康チェック(体重・血圧測定)
	外食ツアー(回転寿司)	
	父の日お祝い会	コーヒー喫茶(毎木曜日)
7月	7日 七夕	誕生会(毎月第3月曜日)
8月	神戸花火大会	買物ツアー(毎週月曜日)
	23日 夏祭り(地藏盆)	
	夏祭り(吉祥園)	おやつ作り(2カ月毎)
9月	つぐみ保育園慰問	理髪(第2月曜日)
	敬老の日お祝い会(喜寿・米寿)	その他慰問 随時受け入れ
	彼岸法要、お月見会	おやつ選択(毎週日曜日)
10月	大慈園秋祭り、プチ旅行	おいしいお茶(毎週月曜日)
11月	にこにこ保育園交流会招待	ニコニコツアー(月2回)
12月	つぐみ保育園慰問	
	クリスマス会	
	おやつ作り(餅つき)	
1月	正月遊び	
	書初め	
	初詣(諏訪神社)	
	新年会	
2月	3日 節分	
	14日 バレンタインデー(おやつ)	
3月	3日 雛祭り	
	14日 ホワイトデー(おやつ)	

<行事食>

- ①毎月行事・・・誕生日食
- ②日行事・・・間食時選択食
- ③年間行事

月	年間行事	月	年間行事
4月	花見	12月	クリスマスメニュー
5月	母の日	1月	正月料理
6月	父の日	1月	餅つき
7月	七夕	2月	節分
9月	敬老の日	12月	クリスマスメニュー

17. <<職員会議等>>

頻度				
月1回	正副施設長会議	処遇会議	1・3会議	主任会議
	職員会議	各担当者会議	会計会議	
随時	ケアカンファレンス	医務部会	事務部会	

18. <<職員構成>>

施設長	生活相談員	支援員	看護師	栄養士	事務員	介護支援専門員
1名	1名	14名	1名	1名	2名	1名